

住居地域を集約し コンパクトなまちづくりを

持続可能な都市機能 確保の方策を検討する



堰野端 展雄
(自民公明クラブ)

んでいません。しかし近年の急激な人口減少、少子高齢化に対応するため、平成二十三年三月に策定された都市計画マスタープランに沿って、さらなる土地の有効利用を図り、持続可能な都市機能を確保するための方策を検討したいと考えています。

議員 コンパクトなまちづくりのために、住居地域がこれ以上広がらないよう誘導政策をとるべきでは。

建設部長 当市は行政機関や病院、公共施設等が集積された比較的コンパクトな市街地を形成しているため、現在コンパクトシティー構想には取り組

議員 十和田八幡平国立公園十和田八甲田地域が来年指定八十周年を迎えるが、観光客をふやすためにも何らかの事業を進めるべきでは。

市長 八十周年を迎えるに当たり、環境省、青森県、秋田県、関係市町とともに歴史を振り返り、この機会に当地域のすばらしさ、重要性を再認識するとともに、関係者と連携、協力し合いながら記念事業を実施したいと考えています。また、来年は北海道新幹線開業による国内最大級の大型観光キャンペーンが展開されることから、当地域を全国に広くPRできる絶好のチャ



節目の年を迎える国立公園

ンスでもあり、この機会に多くの誘客を図りたいと考えています。

観光商工部長 記念式典は環境省主催で開催するとともに、八十周年記念のロゴマークを募集しているところです。また、十和田商工会議所青年部及び十和田湖商工会青年部を中心に計画しているマラソン大会を初め、具体的なイベント等については現在調整中です。さらに、新年度この地域で開催されるさまざまなイベントには「八十周年記念」の冠をつけて実施し、十和田八甲田地域を広くPRすることにしています。



今泉 勝博
(市民連合クラブ)

議員 昨年滝沢家から寄贈された古文書などは今後どのように取り扱うのか。

教育長 寄贈された古文書、古書は六百六十九点で、今年度は目録を作成し、その中でも特に重要な六十二点は翻刻作業を依頼しています。来年度は引き続き重要な古文書の翻刻作業を依頼し、成果品が納品され次第随時データ入力を実施し、平成二十九年度は翻刻成果をまとめた翻刻集を刊行したいと考えています。

寄贈された資料は郷土館にて大切に保管し、調査研究が終わった後、特別展のような形で市民に広く公開したいと考えています。開催場所については、古文書を初めとする展示資料の保存環境に適した温度、湿度や十分な

滝沢家寄贈の資料 今後の扱いは

調査研究の後 広く公開したい

展示スペースの確保といった条件を考慮の上、今後検討したいと考えています。

市長 これまで寄贈いただいた古文書等は十和田市の歴史を知る上で貴重な資料となるものであり、代々大切に受け継がれてきた多くの古文書等を寄贈いただいた大変感謝しています。今後さらなる寄贈の申し出があれば、ありがたくお受けし、引き続き調査研究したいと考えています。

議員 先日市民交流プラザで開催された特別展にて、入り口付近で展示されていた巻物にはとても重要な内容が書かれていると思われるが、どのような内容か。

教育長 「陸奥南部糠部郡滝沢 中渡正八幡 宮縁起」との表題の巻物には滝沢地区の中渡八幡宮の由来や、八戸市の櫛引八幡宮の由来が中渡八幡宮であることなどが書かれています。神社の縁起について三百年前に書かれた資料が残されていることは極めてまれであり、大変貴重な資料と認識しています。

議員 今後滝沢家からさらなる資料寄贈の申し



市民交流プラザでの特別展の様子